

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 4 区分
【発行日】令和 5 年 3 月 30 日(2023.3.30)

【公開番号】特開 2022-80104(P2022-80104A)
【公開日】令和 4 年 5 月 27 日(2022.5.27)
【年通号数】公開公報(特許)2022-094
【出願番号】特願 2020-191092(P2020-191092)
【国際特許分類】

H 0 2 J 7/00(2006.01)

10

B 6 0 R 16/02(2006.01)

【F I】

H 0 2 J 7/00 P

B 6 0 R 16/02 6 4 5 A

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 3 月 22 日(2023.3.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 5

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 6 5】

マイコン 3 4 は、第 1 スイッチ 2 0 のオンへの切替えを指示しているにも関わらず、負荷電流値が電流閾値以下である場合、オフ故障の発生を報知する。具体的には、マイコン 3 4 は、オフ故障の発生を示す報知信号を出力することによって、オフ故障を報知する。マイコン 3 4 は、第 1 スイッチ 2 0 のオフへの切替えを指示しているにも関わらず、負荷電流値が電流閾値を超えている場合、オン故障の発生を報知する。具体的には、マイコン 3 4 は、オン故障の発生を示す報知信号を出力することによって、オン故障を報知する。

【手続補正 2】

30

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 8 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 8 9】

制御部 4 5 は、負荷電流値が電流閾値以下であると判定した場合(S 2 1 : N O)、又は、ステップ S 2 3 を実行した後、第 1 給電制御処理を終了する。制御部 4 5 は、第 1 給電制御処理を終了した後、再び、第 1 給電制御処理を実行する。前述したように、フラグの値を 1 に変更された場合、スイッチ制御処理において、回路スイッチ 3 0 のオフへの切替えが指示される。

40

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 9 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 9 2】

制御部 4 5 は、第 2 駆動回路 3 3 に第 2 スイッチ 3 1 のオンへの切替えを指示した後、第 2 負荷 F の動作を停止させるか否かを判定する。第 2 負荷 F を示す停止信号が信号入力部 4 2 に入力された場合、制御部 4 5 は第 2 負荷 F の動作を停止させると判定する。第 2 負荷 F を示す停止信号が信号入力部 4 2 に入力されていない場合、制御部 4 5 は第 2 負荷

50

F の動作を停止させないと判定する。制御部 4 5 は、第 2 負荷 F の動作を停止させないと判定した場合、第 2 負荷 F を示す停止信号が信号入力部 4 2 に入力されるまで待機する。

10

20

30

40

50